

白馬村・小谷村では、「ふきのとう」を方言で『ちゃんめろ』と言います

発行：長野県姫川砂防事務所（北安曇郡小谷村千国乙10307-3/電話0261-82-3100）

4月の定期異動に伴い、姫川砂防事務所の新体制がスタートしました。今年度も、白馬村・小谷村における土砂災害対策を所管する県現地機関として、誰もが「安心・安全に暮らせる地域づくり」に向け、砂防施設の整備を計画的に進めるとともに、減災のための情報提供等による地域防災力の向上などに取り組んでまいります。



姫川砂防事務所 職員紹介

〈前列左から〉

竹村 正 課長補佐
 大月 哲也 砂防課長
 村山 幸男 所長
 北原 雅勇 総務課長
 塩入 敦男 総務係長
 樋口 隆樹 砂防第二係長

想定外の3年目！このまま大北地域に骨を埋めるか？
 姫川砂防 2回目の勤務になります。白馬・小谷の景色、風情が大好きです。
 豊かな自然と恵み、豊富な温泉、世界級のスキー場を思いっきり満喫したいです。
 管内での勤務も砂防業務も1年目です。まずは地域のことをもっと知るところから。
 2年目になりました。災害のないことを祈っています。
 8年振りの小谷・白馬勤務です。四季を通じて山景色を味わいたいです。

〈中列左から〉

松本 志織 主任登記嘱託員
 江津 秀子 主幹
 北村 美穂 中堅登記嘱託員
 細野 弘美 純非常勤職員
 松原 志保 協会職員

初心に立ち返り、1年間大切に過ごしたいと思います。よろしく願いいたします。
 塩の道祭り小谷コースが大好きです。できれば冬眠したい気分ですが。
 自然の豊かな柔らかい新緑の季節が大好きです。山々を見ながら頑張ります。
 砂防施設を身近に感じられるようになりました。見学してみたいと思っています。
 笑顔を忘れずに・・・今年度もよろしく願いします。

〈後列左から〉

黒岩 楠央 技師
 渡邊 輝嗣 技師
 市澤 圭治 担当係長
 東海 林和幸 主査
 柴田 洋二 主査
 良川 健太 主事

新緑、夏山、紅葉、雪景色、自然を楽しんで過ごしています。
 小谷1年目です。食事や温泉等々、小谷・白馬のレジャーを満喫したいと思います。
 管内のいろいろな歴史のある場所を探索してみたいと思います。
 今年はもう一度、塩の道スルーハイイクをやりたいと思っています。
 4月から赴任しました。地域の課題解決に積極的に取り組んでいきます。
 4年目になります。小谷・白馬での生活を満喫したいと思います。

〈コメントのみ〉

村越 美樹 純非常勤職員
 齋藤 万里奈 寮母

毎日、明るい笑顔と穏やかな気持ちで頑張りたいと思います。
 3年目になりました。おいしい食事が提供できるようにがんばります。

姫川砂防事務所 4月1日付け人事異動（転入者）

職名	氏名	前所属
所長	村山 幸男	長野建設事務所 裾花ダム管理事務所
総務課長	北原 雅勇	中信会計センター 大町分室
砂防課長	大月 哲也	松本建設事務所 整備課
砂防第二係長	樋口 隆樹	犀川砂防事務所 砂防課
主幹	江津 秀子	穂高商業高等学校
主査	柴田 洋二	松本建設事務所 整備課
技師	渡邊 輝嗣	国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所 九州北部豪雨復興出張所

所長 あいさつ

4月に姫川砂防事務所長を命ぜられました村山幸男です。

着任早々、この時期には珍しい大雪、しかも4月第一週はほぼ毎日雪が降り積もり、除雪が必要な程の大雪に歓迎してもらうことになりました。私は野沢温泉村に生まれ、小学校4年生まで小谷村同様の豪雪地帯で育ち、多少の豪雪にも慣れていたのですが、この時期の予想外の大雪には大変驚きました。

当地は、3000m級の北アルプスの山並みとその山麓に広がる世界級のリゾート地を持つ、豊かな自然や多くの温泉にも恵まれた素晴らしい地域で、その中に住み、仕事ができるという喜びを毎日実感しているところです。

一方、白馬、小谷の両村は、過去から頻発する自然災害に苦しめられた地域でもあります。このため当所では、創設以来77年間にわたり、皆様の生命、財産を守るために、砂防施設等の整備に取り組んでいますが、近年、日本各地で大きな地震や施設の能力を上回る大災害が毎年のように発生し、尊い命と大切な財産が失われています。

こうしたことから、今後は、災害は必ず起きるものとして、自分の命は自分で守る「自助」や、地域や身近にいる人同士が助け合う「共助」といった、避難するための体制づくりがさらに重要になってきます。このため当所では、従来からの施設整備に加え、避難体制づくりの支援や、避難のための的確な土砂災害情報の提供など「頼りになる砂防事務所」を目指し、一層取り組んでいきたいと考えています。

皆様には、引き続き当所の事業にご理解とご協力をお願いいたします。

令和元年度 姫川砂防事務所の事業予算について

当所における平成30年度及び令和元年度の事業予算の概要は次のとおりです。

近年頻発する地震や豪雨などの災害に対応するため、特に緊急に実施すべき事業について、ハード・ソフト両面から、平成30年度からの3年間で集中的に実施することとする「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の活用などにより、令和元年度当初予算には、対前年度当初予算比で約41%の増加となる事業費が計上されました。

計画的で効率的な事業執行及び神城断層地震関連事業の速やかな執行による復興・復旧に努めてまいりますので、引き続きご支援、ご協力をお願いします。

事業種別	平成30年度 当初予算		平成30年度 2月補正予算		令和元年度 当初予算	
	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費
砂防	14箇所	4億9300万円	3箇所	1億4000万円	14箇所	7億8100万円
地すべり対策	13箇所	5億5300万円	3箇所	1億2500万円	13箇所	8億100万円
雪崩対策	2箇所	2億3800万円	—	—	2箇所	2億3000万円
計	29箇所	12億8400万円	6箇所	2億6500万円	29箇所	18億1400万円
					※公共事業内示額	

現場紹介No. 1

ガン沢 砂防堰堤工事 (北安曇郡小谷村 来馬)

■本事業について

ガン沢はとても小さな沢ですが、沢沿いの地質はとても弱く、大雨が降ったときには土石流が発生する危険性が非常に高い沢です。

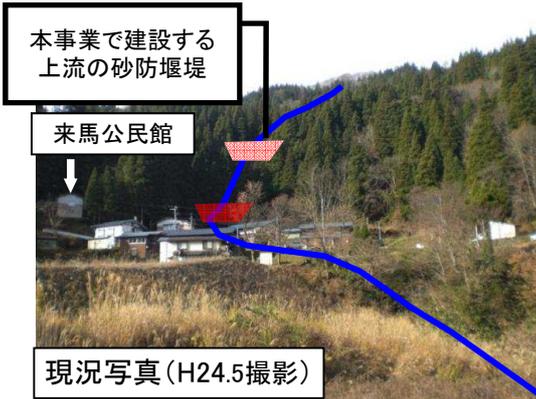
ガン沢では、下流に住んでいる皆さんの家や田畑、避難路でもある林道を土石流災害から守るため、現在土石流をくい止めるための砂防堰堤を2基計画しています。

本事業においてはまず上流の砂防堰堤1基を建設し、地域の安全を確保していきます。

現場位置図



流域概要図



現況写真 (H24.5撮影)

■工事の進捗状況について

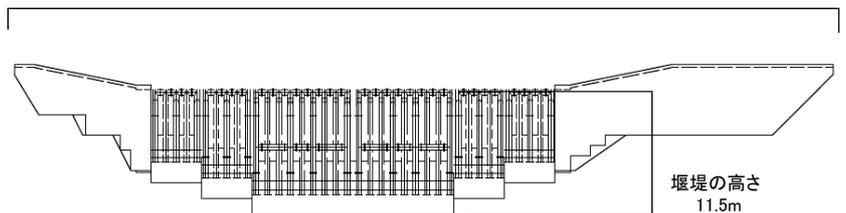
工事は今年の4月に始まりました。現在は現場に重機を入れるための道路を整備し、堰堤をつくる場所の木を伐採して、堰堤をつくるための準備を進めているところです。夏には堰堤工に入る予定で、すべての工事が完了するのは令和2年の秋頃になる予定です。



現場全景 (5月中旬撮影)

透過型堰堤には鋼製スリットがあるため、平時は水の流れを阻害しません。土石流発生時にはスリット部が閉塞し、土石や流木の流下を防ぎます

堰堤の長さ 81m



構造図 (正面より)



■代理人さんから一言

来馬地区のガン沢は、地層が軟弱で土石流の危険性があることから、土石流から来馬地区の皆さんや、村道を守るために透過型砂防堰堤を作る工事です。

工事は、今春から始まったばかりですが、現場の踏査、検討を十分に行い、安全第一に作業を進めたいと思います。

株式会社北野 高原 卓司

『第40回塩の道祭り』に参加しました！

5月3日に開催された、「塩の道祭り・小谷村 千国コース」に参加しました。好天に恵まれ、県内外から3,500人余りが参加し、石仏や史跡が残る山あいの旧街道を、地元の皆さんによる郷土芸能やふるまい、美しい景観を楽しみながら、思い思いのペースでゴールを目指しました。

新緑の草木や色とりどりの花々、爽やかな薫風、柔らかな陽光が、心にも体にもうれしい春の1日でした。



まさに春爛漫。
原風景ともいえる美しい
景観の中を大勢の皆さんが
癒されながら歩きました。
(ときどき急な坂道も…)



【おもてなし】

地元の皆さんの心づくしがうれしい。楽しい。(ほんの一部です。)



ところどころに設けられた休憩所では、お茶やお漬物、季節の山菜料理などが振る舞われ、大盛況・大好評でした。



「姫川太鼓」
の皆さん



村商工会青年部や地元の
子どもたちの「飛脚隊」

『信州花フェスタ2019～北アルプスの贈りもの～』開催中！

4月25日から6月16日まで、松本平広域公園（信州スカイパーク）をメイン会場に、第36回全国都市緑化フェア「信州花フェスタ2019」が開催中です。

メイン会場とともに、中信地域内の各地に、サブ会場やサテライト会場が設けられています。(以下は一部です。)

折しも、信州は、まばゆいほどの花と緑が競演する百花繚乱の季節。是非お出かけを。

全国都市緑化フェアとは？

国民ひとり一人が緑の大切さを認識するとともに、緑を守り、愉しめる知識を深め、緑がもたらす快適で豊かな暮らしがある街づくりを進めるための普及啓発事業として、昭和58年（1983年）から毎年、全国各地で開催されている花と緑の祭典で、長野県内では、今回が初めての開催です。

【メイン会場】
松本平広域公園
(信州スカイパーク)

【サブ会場】
国営アルプスあづみの公園
[堀金・穂高地区]

【サテライト会場】
大町市
(信濃大町駅前など)

